

## 各臓器・各部位におけるチェック項目と表現法の統一化（案）

日本超音波検査学会  
標準化委員会

本会の標準化委員会としては、超音波検査の『診断精度の向上、維持および走査法、検査手順、表示・表現法の標準化』を目指して活動し、現在まで走査法の標準化（Vol.23 No.3, 1998）、医用超音波用語サイン集－シェーマ編－（Vol.26 No.4, 2001）を掲載し会員の好評を得ています。また、実用超音波用語集－写真編－も Vol.28 No.1, 2003に掲載を予定しております。

今回は、「各臓器・各部位におけるチェック項目と表現法の統一化（案）」作成に取り組みました。内容は、消化器領域、循環器領域、産婦人科領域、泌尿器領域（陰嚢含む）、体表（乳腺・甲状腺）領域、頸動脈など日頃検査依頼の多い臓器・部位に関して検討し掲載に到りました。

内容的には、必要最小限の掲載ではありますが、検査施行時や報告書作成時に必要なチェック項目とその表現法について羅列してみました。施設内でチェック項目および表現法を統一化することは、検査技術や報告書の信頼性を高めるうえ、および、精度管理上も重要課題です。

また、昨今の医療の場でのIT化には目を見張るものがあり、数年後には医療情報すべてが電子化するものと思われ、その為にも、内容をデータベース化し必要項目をチェックするだけで簡潔明快な報告書の作成手段も検討しておくことが重要と思われれます。内容を、追加・修正いただき自施設に見合った内容の検討により、会員諸施設の検査技術や報告書の標準化に繋がるものと考えます。是非、ご活用ください。内容や表現法などに対するご意見がございましたらご連絡ください。随時修正しご案内したいと考えます。

## 腹部領域

**胆嚢** (所見無し・所見有り・摘出後) 描出能 (良・不良)

大きさ：(正常・腫大・萎縮) 長径 ( ) × 短径 ( ) mm

壁肥厚：(-・+)

壁厚 ( ) mm sonolucent layer：(-・+)

壁病変：(-・+)

comet sign/comet-like echo

部位：(頸部・体部・底部)

壁内嚢胞 (RAS)：(-・+)

内部病変：(-・+)

結石：(-・+)

個数：(単発・散発・多発・充満) ( ) 個または ( ) ~ ( ) 個

最大径 ( ) mm

可動性：(+・-・?)

隆起性病変：(-・+) [複数入力可とする]

個数：( ~ ) 個

部位：(頸部・体部・底部)

径：( ) × ( ) mm

形状：(ポリープ型・結節型・壁肥厚型・充満型・塊状型)

茎の有無：(-・+)

debris/sludge：(-・+)

**胆管** (所見無し・所見有り) (肝外胆管描出範囲：全体・上部のみ・上部～中部)

拡張所見

肝内胆管拡張：左：(-・+) 径 ( ) mm

右：(-・+) 径 ( ) mm

総肝管拡張：(-・+) 径：( ) mm

総胆管拡張：(-・+) 径：( ) mm

閉塞原因：(結石・腫瘍・炎症・周囲リンパ節腫大・不明)

内部病変：(無・結石・pneumobilia・腫瘍・debris/sludge)

部位：(右肝管・左肝管・左右肝管合流部・上部胆管・中部胆管・下部胆管・乳頭部)

径：( ) × ( ) × ( ) mm

**肝臓** (所見無し・所見有り)

大きさ : 左葉 (正常範囲・腫大・萎縮)

右葉 (正常範囲・腫大・萎縮)

実質エコー : (均一・やや粗造・非常に粗造・結節状・network pattern・  
エコーレベル上昇・エコーレベル低下)

辺縁鈍化 : 左葉 : (無・軽度あり・有)

右葉 : (無・軽度あり・有)

表面凹凸 : 左葉 : (無・軽度あり・有)

右葉 : (無・軽度あり・有)

肝内脈管 : (走行異常・Rt sided umbilical portion・PV shunt・Portal sandwich sign)

肝静脈 拡張 : (無・軽度有り・有)

bright liver : (-・+) (全般性・まだら・限局性)

占拠性病変 : (-・+)

(+の場合) (以下複数入力可とする)

種類 : (嚢胞・石灰化・血管腫・充実性腫瘤・膿瘍・血腫)

数 : (単発・散発・多発) ( ) 個または ( ) ~ ( ) 個

部位 : S ( )

大きさ : ( ) × ( ) × ( ) mm

内部エコー : (無・低・等・高・混合) (均一・やや不均一・不均一)

形状 : (結節・塊状・びまん)

境界部 : (明瞭平滑・明瞭粗造・不明瞭)

辺縁低エコー帯 : (+・-)

後方エコー : (減弱・変化なし・増強)

外側陰影 : (+・-)

特徴所見 : (mosaic pattern・bull's eye pattern・chameleon sign・cluster sign・  
hump sign・disappearing sign・wax & wane sign)

**脾臓** (所見無し・所見有り・脾摘後・描出不良)

腫大 : (無・軽度有り・有り) SI ( )

実質エコー : (均一・不均一)

占拠性病変 (-・+)

(+の場合) (以下複数入力可とする)

種類 : (嚢胞・石灰化・血管腫・充実性腫瘤・膿瘍・血腫)

数 : (単発・散発・多発) ( ) 個または ( ) ~ ( ) 個

大きさ : ( ) × ( ) × ( ) mm

内部エコー : (無・低・等・高・混合) (均一・やや不均一・不均一)

形状 : (結節・塊状・びまん)

境界部 : (明瞭平滑・明瞭粗造・不明瞭)

後方エコー : (減弱・変化なし・増強)

外側陰影： (+・-)

副脾： (-・+) ( ) 個 径 ( ) mm

**脾臓** (所見無し・所見有り)

描出範囲 (全体・頭部～体部・体部の一部・描出不良)

大きさ： (正常・萎縮・腫大・限局性腫大)

厚径：頭部 ( ) mm 体部 ( ) mm 尾部 ( ) mm

実質エコー： (正常・低Echo・高Echo) (均一・やや不均一・不均一)

主脾管拡張： (-・+) 径： ( ) mm

占拠性病変 (-・+)

(+の場合) (複数入力可とする)

種類： (嚢胞・充実性腫瘤・脾石)

数： (単発・散発・多発) ( ) 個または ( ) ～ ( ) 個

部位： (頭部・鉤部・体部・尾部)

大きさ： ( ) × ( ) × ( ) mm

内部エコー： (無・低・等・高・混合) (均一・やや不均一・不均一)

形状： (結節・塊状・びまん)

境界部： (明瞭平滑・明瞭粗造・不明瞭)

後方エコー： (減弱・変化なし・増強)

外側陰影： (+・-)

特徴所見： (周囲脈管浸潤疑い・周囲組織浸潤疑い・末梢脾管拡張・腫瘤内管腔構造)

**腎臓** (所見無し・所見有り)

右： (所見無し・所見有り・摘出後)

左： (所見無し・所見有り・摘出後)

(以下、左右に分けて記載)

大きさ： (正常・萎縮・腫大)

縦径 ( ) × 横径 ( ) × 前後径 ( ) cm

実質エコー： (正常・軽度上昇・高度上昇)

腎盂拡張： (無・軽度・中等度・高度)

UPJ拡大： (無・軽度・中等度・高度)

占拠性病変 (-・+)

(+の場合) (複数入力可とする)

種類： (嚢胞・結石・血腫・充実性腫瘤・腎梗塞)

数： (単発・散発・多発) ( ) 個または ( ) ～ ( ) 個

部位： (上極・中極・下極・UPJ・全体・散在・CEC内)

大きさ：( ) × ( ) × ( ) mm  
 内部エコー：(無・低・等・高・混合) (均一・やや不均一・不均一)  
 形状：(結節・塊状・びまん)  
 境界部：(明瞭平滑・明瞭粗造・不明瞭)  
 辺縁低エコー帯：(+・-)  
 後方エコー：(減弱・変化なし・増強)  
 外側陰影：(+・-)

形態異常：(重複腎盂・馬蹄腎・遊走腎・尿管移行部狭窄・胎児性分葉・腎石灰化症・  
 ベルタン柱・嚢胞腎)  
 腎血管所見：(腎動脈瘤・腎動静脈瘻・腎静脈腫瘍塞栓・ナットクラッカー現象)

**尿管**

右：(所見無し・所見有り・摘出後)  
 左：(所見無し・所見有り・摘出後)

(以下、左右に分けて記載)

拡張：(-・+)  
 部位：(上部・上～中部・上～下部・中～下部・下部)  
 最大径( ) mm  
 尿管内病変：(無し・結石・腫瘤性病変・その他) (複数入力可とする)  
 部位：(上部・中部・下部・尿管口部)  
 径：( ) × ( ) × ( ) mm

**副腎**

描出能：右(良・不良) 左(良・不良)

右：(所見無し・所見有り・摘出後) 左：(所見無し・所見有り・摘出後)  
 占拠性病変(-・+)

(+の場合) (複数入力可とする)  
 種類：(嚢胞・充実性腫瘤・石灰化)  
 部位：(右・左)  
 大きさ：( ) × ( ) × ( ) mm  
 内部エコー：(無・低・等・高・混合) (均一・やや不均一・不均一)  
 形状：(結節・塊状・びまん)  
 境界部：(明瞭平滑・明瞭粗造・不明瞭)  
 辺縁低エコー帯：(+・-)  
 後方エコー：(減弱・変化なし・増強)  
 外側陰影：(+・-)

**膀胱** (所見無し・所見有り・摘出後) 蓄尿：(充分・不充分)

壁肥厚：(-・+) 壁厚( ) mm  
 膀胱憩室：(-・+) 個数：( ) 個  
 混濁：(-・+)

占拠性病変(-・+)

(+の場合)(複数入力可とする)

種類：(結石・充実性腫瘤・凝血塊・debris)  
 数：(単発・散発・多発)( ) 個または( ) ~ ( ) 個  
 部位：(頂部・体部前壁・体部後壁・体部左側壁・体部右側壁・底部)  
 大きさ：( ) × ( ) × ( ) mm  
 内部エコー：(無・低・等・高・混合)(均一・やや不均一・不均一)  
 形状：(乳頭状・広基性・塊状・びまん)  
 境界部：(明瞭平滑・明瞭粗造・不明瞭)  
 後方エコー：(減弱・変化なし・増強)  
 周囲浸潤所見：(有り・無し・疑い)

### 前立腺・精囊

前立腺(所見無し・所見有り)(摘出後・TUR後)

腫大：(軽度・中等度・高度)  
 大きさ：縦径( ) mm × 横径( ) mm × 前後径( ) mm  
 形状：(整・やや不整・不整)  
 被膜：(整・やや不整・不整)  
 対称性：(有・無)(R > L・R < L)  
 内部エコー：(均一・やや不均一・不均一)  
 内外腺境界：(明瞭・一部不明瞭・不明瞭)  
 占拠性病変(-・+)

(+の場合)(複数入力可とする)

種類：(結石・嚢胞・充実性腫瘤)  
 大きさ：( ) × ( ) × ( ) mm  
 内部エコー：(無・低・等・高・混合)(均一・やや不均一・不均一)  
 形状：(結節・塊状・びまん)  
 境界部：(明瞭平滑・明瞭粗造・不明瞭)  
 後方エコー：(減弱・変化なし・増強)  
 周囲浸潤所見：(有り・無し・疑い)  
 部位：(精囊・膀胱・直腸・周囲組織)

精囊(所見無し・所見有り)

腫大：(無・右側・左側・両側)

対称性：(有・無) (R>L・R<L)  
 (左右に分けて記載)  
 占拠性病変 (-・+) (＋の場合)  
 種類：(無・嚢胞・充実性腫瘤・石灰化)  
 大きさ：( ) × ( ) mm

**子宮** (所見無し・所見有り・一部描出不良・摘出後)

大きさ：(正常・腫大・萎縮)  
 ( ) × ( ) × ( ) mm  
 形態：(正常・異常)  
 内部エコー：(均一・やや不均一・不均一)  
 内膜：(正常・肥厚)  
 占拠性病変：(-・+) (＋の場合) (複数入力可とする)  
 種類：(筋腫・子宮腺筋症・留水腫/留血腫/留膿腫・嚢胞・妊娠・IUD)  
 数：(単発・散発・多発) ( ) 個または ( ) ~ ( ) 個  
 位置：(頸部・体部・底部) (筋層内・粘膜下・漿膜下)  
 大きさ：( ) × ( ) × ( ) mm  
 内部エコー：(無・低・等・高・混合) (均一・やや不均一・不均一)  
 形状：(結節・塊状・びまん)  
 境界部：(明瞭平滑・明瞭粗造・不明瞭)  
 後方エコー：(減弱・変化なし・増強)

**卵巣** 描出能：右(良・不良) 左(良・不良)

右：(所見無し・所見有り・摘出後) 左：(所見無し・所見有り・摘出後)  
 (以下左右に分け記載)  
 占拠性病変 (-・+) (複数入力可とする)  
 (＋の場合)  
 種類：(嚢胞性・混合性・充実性)  
 大きさ：( ) × ( ) × ( ) mm

嚢胞性/混合性の場合

隔壁：(-・+) (＋の場合) (薄く平滑・厚く不均一)  
 内部エコー：(-・+) (＋の場合) (点状・線状・塊状) (全体・一部)

充実性部分：（－・＋）

＋の場合（均一・不均一）（辺縁平滑・辺縁粗雑）

充実性の場合

内部エコー：（均一・不均一）

## リンパ節

腫大：（－・＋）

（＋の場合）

部位：（1・2・3・4・5・6・7・8・9・10・11・12・13・14・15・16）

他部位：（ ）

個数：（単発・散発・多発）

形状：（扁平・球状・塊状）

最大径：（ ）×（ ）×（ ） mm

## 血管系

腹部大動脈（所見無し・所見有り）

形態変化：（壁肥厚・プラーク・狭窄・閉塞・蛇行・瘤・解離）

動脈瘤の場合

瘤径：（ ） mm

部位：（腎動脈分岐上部・腎動脈分岐下部・腸骨動脈分岐直上）

壁血栓：（無し・少量・中等量・多量）

周囲炎症の合併：（有り・疑い・無し）

下大静脈（所見無し・所見有り）

拡張：（無・軽度あり・有り）

呼吸性径変動：（－・＋）

内部エコー像：（無・血栓・腫瘍栓・膜様構造物）

門脈系（所見無し・所見有り）

側副血行路：（有・無）

部位：（左胃静脈・短胃静脈・傍臍静脈・脾門部・脾腎シャント・cavernous transformation）

拡張程度：（軽度・中等度・高度/蛇行）

門脈本幹flow：（求肝性・遠肝性）

## 消化管

虫垂

腫大：（－・＋）（観察不充分・一部観察不充分）

径：短径（ ） mm， 長径（ ） mm



形状：(明瞭・一部不明瞭／穿孔疑い・穿孔)

壁肥厚：(-・+)

層構造：(明瞭・sm層肥厚・不明瞭)

糞石：(無・有・疑い)

膿瘍形成：(無・有・疑い)

周囲炎症波及所見：(-・+)

(周囲腸管壁肥厚・周囲脂肪織炎症所見・周囲腸管麻痺像)

周囲リンパ節腫大：(-・+)

( ) 個または ( ) ~ ( ) 個 最大径 ( ) mm

胃 (所見無し・所見有り)

部位：(全体・噴門部・体部・前庭部・幽門部)

壁肥厚：(-・+) 最大壁厚：( ) mm

層構造：(明瞭・一部不明瞭・不明瞭)

Pseudokidney sign：(-・+)

周囲所見：(炎症所見・膿瘍形成・周囲組織浸潤・リンパ節腫大・free air)

他の消化管 (所見無し・所見有り)

部位：(十二指腸・上部小腸・下部小腸・回盲部・上行結腸・横行結腸・下行結腸・  
S状結腸・直腸)

壁肥厚：(無・軽度あり・有り) 最大壁厚 ( ) mm

Pseudokidney sign：(-・+)

内腔拡張：(無・軽度・中等度・高度) 最大内腔径 ( ) mm

Keyboard sign：(-・+)

Multiple concentric ring sign：(-・+)

随伴所見：(周囲炎症所見・膿瘍形成・周囲浸潤所見・リンパ節腫大・free air)

腹水：(無・少量・中等量・多量) 混濁：(無・軽度有り・有り)

(骨盤腔・paracolic gutter・肝周囲・脾周囲)

右胸水：(無・少量・中等量・多量) 混濁：(無・軽度有り・有り)

左胸水：(無・少量・中等量・多量) 混濁：(無・軽度有り・有り)

心嚢液：(無・少量・中等量・多量)

## 循環器領域

### 断層所見

#### 僧帽弁

弁異常 (-・+)

器質の変化 (-・+) : 肥厚・石灰化・穿孔・弁瘤・疣贅・変形・先天性 ( )

交連部癒合 (-・+) : ALC>PMC, ALC=PMC, PMC>ALC

逸脱弁尖 (-・+) : 前尖・後尖・両弁尖

逸脱部位 : medial・central・lateral

異常運動 (-・+) : SAM形成・B-B'Step・振幅低下・DDR低下・ballooning・fluttering

弁輪部異常 (-・+) : 弁輪石灰化・弁輪拡大

弁下部病変異常 (-・+)

弁下部病変: 腱索癒合・腱索断裂・腱索延長・腱索短縮・乳頭筋断裂・副腱索・仮性腱索

弁手術歴 (-・+) 形成術・人工弁 {機械弁 (二葉弁, 傾斜弁), 生体弁}

人工弁異常 (-・+) : 狭窄・逆流 (弁中央, 弁周囲)・stuck valve・vegetation・血栓

人工弁弁輪部異常 (-・+) : 動揺・膿瘍・穿孔・その他 ( )

#### 大動脈弁

弁異常 (-・+)

器質の変化 (-・+) : 肥厚・交連癒合・石灰化・穿孔・弁瘤・疣贅・逸脱・変形・先天性 ( )

狭窄部位 (-・+) : 弁下部 (subaortic ridge・discrete), 弁性 (二尖・三尖・四尖・不明), 弁上部 (膜様型・砂時計型)

上行大動脈拡大 (-・+) : Valsalva・STJ・AsAO・arch

異常運動 (-・+) : 収縮期半閉鎖・fluttering・low out put

弁手術歴 (-・+) : 形成術・人工弁 {機械弁 (二葉弁, 傾斜弁), 生体弁}

人工弁異常 (-・+) : 狭窄・逆流 (弁中央, 弁周囲)・stuck valve・vegetation・血栓

人工弁弁輪異常 (-・+) : 動揺・膿瘍・その他 ( )

#### 三尖弁

弁異常 (-・+)

器質の変化 (-・+) : 不明・肥厚弁・弁輪拡大・穿孔・弁瘤・疣贅・ballooning

弁尖付着位置異常 (-・+) : plastering : (ATL, PTL, STL) mm

狭小化 (-・+) : 可動性弁・肥厚弁・硬化弁

弁手術歴 (-・+) 弁輪縫縮・人工弁 {機械弁 (二葉弁, 傾斜弁), 生体弁}

人工弁異常 (-・+) : 狭窄・逆流 (弁中央, 弁周囲)・stuck valve・vegetation・血栓

#### 肺動脈弁

弁異常 (-・+)

器質の変化 (-・+) : 疣贅・肥厚・ballooning

異常運動 (-・+) : E-F slope低下・a dip 先鋭化・a dip 消失

狭窄 (-・+) : 弁下部, 弁性, 弁後性 (主肺動脈・右肺動脈・左肺動脈)

Rastelli術後:狭窄 (-・+)

肺動脈異常 (-・+) : (拡大・狭窄・血栓) (主肺動脈・右肺動脈・左肺動脈・その他 ( ))

心腔 形態異常 (-・+)

心房拡大 (-・+) :  $LA > RA \cdot LA \cdot RA \cdot LA = RA \cdot RA > LA$

右室形態異常 (-・+) : 負荷・肥大・異常筋束・その他 ( )

左室形態異常 (-・+) : 拡大・縮小・狭窄 (中部, 流出路)

左室肥大の有無 (-・+) : (求心性・遠心性), ASH (-・+)), APH (-・+)

marron 分類 (type I・type II・type II・type III・type IV))

心腔内圧バランス ( $LV_p > RV_p$ ,  $LV_p \geq RV_p$ ,  $RV_p \geq LV_p$ ,  $RV_p > LV_p$ )

大動脈: 異常 (-・+)

拡大: (-・+)

バルサルバ洞 ( ) mm STJ ( ) mm 上行部 ( ) mm 弓部 ( ) mm

下行部 ( ) mm 胸部 ( ) mm 腹部 ( ) mm

解離: (-・+) (上行部・弓部・下行部・胸部・腹部)

大動脈縮窄の有無: (峡部・胸腹部)

壁運動評価: 16分画

左室壁全体 (normal・diffuse hypo・paradoxical)

large scar: (-・+)

壁運動評価

前壁中隔 (基部, 中部, 心尖部) → (normal・hypokinetic・akinetetic・dyskinetic・aneurysm)

壁の性状 (-・+) : (肥大・菲薄化・繊維化)

前壁基部 (基部, 中部, 心尖部) → (normal・hypokinetic・akinetetic・dyskinetic・aneurysm)

壁の性状 (-・+) : (肥大・菲薄化・繊維化)

側壁 (基部, 中部, 心尖部) → (normal・hypokinetic・akinetetic・dyskinetic・aneurysm)

壁の性状 (-・+) : (肥大・菲薄化・繊維化)

中隔 (基部, 中部, 心尖部) → (normal・hypokinetic・akinetetic・dyskinetic・aneurysm)

壁の性状 (-・+) : (肥大・菲薄化・繊維化)

下壁 (基部, 中部, 心尖部) → (normal・hypokinetic・akinetetic・dyskinetic・aneurysm)

壁の性状 (-・+) : (肥大・菲薄化・繊維化)

後壁 (基部, 中部, 心尖部) → (normal・hypokinetic・akinetetic・dyskinetic・aneurysm)

壁の性状 (-・+) : (肥大・菲薄化・繊維化)

心尖部 (前壁, 側壁, 下壁, 中隔) → (normal・hypokinetic・akinetetic・dyskinetic・aneurysm)

壁の性状 (-・+) : (肥大・菲薄化・繊維化)

中隔穿孔: (-・+)

部位: 前壁中隔 (前方・後方), その他 ( )

高さ: 基部・中部・心尖部

心室瘤：（-・+）：真性瘤・仮性瘤・憩室

部位：前壁・中隔・側壁・後壁・下壁・心尖部

異常構造物（-・+）

部位：RA・RV・LA・LV・MV・AV・TV・PV・心膜腔・心周囲・心筋内・IVC・SVC・肺動脈  
その他（ ）

種類：Thrombus・Vegetation・Myxoma・Tumor・他（ ）

冠動脈瘤（-・+）：

拡大部位segment：#（ ），#（ ）

心嚢液（-・+）：（少量・中等量・大量）右室側（ ）mm 左室側（ ）mm

虚脱（-・+）：（右房，右室，左房，左室）

### Mモード計測

MV : E波高（ ）mm A波高（ ）mm A/E比（ ） DDR（ ）mm/sec

LV : LVDd（ ）mm LVDs（ ）mm IVSTd（ ）mm LVPWd（ ）mm  
EF（ ）% FS（ ）%

RVOTd :（ ）mm

AODd :（ ）mm

LADs :（ ）mm

### Bモード計測

EDV（ ）ml SV（ ）ml CO（ ）l/min MVA（ ）cm<sup>2</sup>, AVA（ ）cm<sup>2</sup>

### ドプラ計測

TMF : E（ ）m/s A（ ）m/s DcT（ ）msec A duration（ ）msec E/A（ ）

PVF : S/D（ ） DcT（ ）msec PVA（ ）cm/sec A duration（ ）msec

MS（-・+）：meanPG（ ）mmHg

弁口面積 PHT（ ）ms ドプラ法（ ）cm<sup>2</sup>

MR（-・+）：trivial・mild・moderate・severe

AS（-・+）：狭窄部位 ↓弁下，弁性，弁上，縮窄（峡部，胸腹部）

PV（ ）m/s PG（ ）mmHg VTI（ ）cm 弁口面積（ ）cm<sup>2</sup>

AR（-・+）：trivial・mild・moderate・severe

diastolic reversed flow in DsAO：（-・+）

TS（-・+）：mPG（ ）mmHg

TR（-・+）：trivial・mild・moderate・severe

三尖弁逆流圧較差（ ）mmHg

IVCd : ( x ) mm, 呼吸性変動 : ( + · - )  
 PR ( - · + ) : trivial · mild · moderate · severe)  
 PS ( - · + ) : PV ( ) m/s PG ( ) mmHg ET ( ) ms AT ( ) ms AcT/ET ( )  
 肺体血流比 : Qp/Qs

**先天性心疾患**

心大血管位置関係

心臓位置 : normocardia · leboardia · dextrocardia · mesocardia · right sided heart  
 内蔵心房位関係 : 正位 · 逆位 · 不定位  
 心房心室接続 : 一致 · 不一致 · 一側房室弁両室挿入 · 両側房室弁同室挿入 · 一側房室弁閉鎖 · 交叉  
 大血管位置関係 : D-position · L-position · A-position · P-position · X-position  
 心室位置関係 : D-loop · L-loop · X-loop  
 心室大血管接続 : 正常起始 · 錯位 · DORV · DOLV  
 segmetal approach {S,D,DN}, {LL,LN}, {S,LL}, {LD,D}, {S,D,D}, {LL,L}, { , , }

短絡関係 : 短絡 ( - · + )

部位 : 心室 · 心房 · PDA · fistula · 左室右房交通 · その他 ( )  
 VSD 位置-kirklin分類 ( I · II · III · IV )  
 VSD type : Roger type · large VSD · mutiple VSD · izenmenger type  
 心室中隔瘤 : ( + · - )  
 短絡方向 : 収縮期 (左→右, 右→左)  
 短絡方向 : 拡張期 (左→右, 右→左)  
 右冠尖逸脱 : ( + · - )  
 valsalva 異常 : ( + · - ) - (瘤 · 破裂)  
 ASD位置 : 下位, 上位, 中央, 冠静脈洞, 篩状, 一次孔, stretched PFO

## 産科領域

最終月経 . . . . . 予定日 . . . . .

妊娠 週 日 検査年月日 . . . . .

### 妊娠15週未満

胎児の数：(単胎・双胎・その他)

双胎の場合

膜性：(1絨毛膜性・2絨毛膜性)(1羊膜性・2羊膜性)(不明)

(2絨毛膜2羊膜(DD)・1絨毛膜2羊膜(MD)・1絨毛膜1羊膜(MM))

胎児心拍：(+ . . . ?)

胎嚢：( ) mm ( ) w ( ) d相当

胎児計測：CRL ( ) mm ( ) w ( ) d相当

BPD ( ) mm ( ) w ( ) d相当

HC ( ) mm ( ) w ( ) d相当

胎児頭頸部 頭蓋骨：(正常・欠損・不明)

midline echo：(正常・欠損・不明)

子宮筋腫：(-・+) 個数：( ) 個

[複数入力可とする]

位置：(頸部・体部・底部)(前壁・後壁・右側壁・正中・左側壁・)

大きさ：( ) × ( ) × ( ) cm

卵巣腫瘍：(-・+)

[複数入力可とする]

位置(右側・左側)

大きさ( ) × ( ) × ( ) cm

エコーパターン：(嚢胞性・混合性・充実性)

嚢胞性/混合性の場合

隔壁：(なし・あり)

隔壁ありの場合

(薄く平滑・厚く不均一)

内部エコー：(なし・あり)

内部エコーありの場合

(点状・線状・塊状)(全体・一部)

充実性部分：(なし・あり)

充実性部分ありの場合

(均一・不均一) (辺縁平滑・辺縁粗雑)

充実性の場合

内部エコー：(均一・不均一)

絨毛膜下血腫：(-・+)

+の場合

大きさ ( ) × ( ) × ( ) mm

妊娠15週以降

胎児心拍：(+・・・?)

胎位：(頭位・骨盤位・横位・その他)

胎盤附着位置：(前壁・後壁・底部・右側壁・左側壁)

(前置胎盤疑い 前置胎盤 低位胎盤疑い 低位胎盤)

胎盤Grade評価：( I II III )

羊水量：AFI ( ) 羊水ポケット ( ) cm

(正常・過多・過少)

臍帯 臍帯血管：(正常2A1V・単一臍帯動脈1A1V・描出不良)

臍帯巻絡：(有・無・疑い・描出不良)

胎児計測

使用方式：(篠塚らの式(東大式)・青木らの式(阪大式)・日超医の式・その他)

篠塚らの式： EFBW = 1.07 × BPD<sup>3</sup> + 3.42 × APTD × TTD × FL

青木らの式： EFBW = 1.25647 × BPD<sup>3</sup> + 3.50665 × FTA × FL + 6.3

日超医 : EFBW = 1.07 × BPD<sup>3</sup> + 0.30 × AC<sup>2</sup> × FL

篠塚らの式

BPD ( ) mm ( ) SD (WNL large (>95%) small (< 5%))

APTD ( ) mm

TTD ( ) mm ( ) SD (WNL large (>95%) small (< 5%))

FL ( ) mm ( ) SD (WNL large (>95%) small (< 5%))

EFBW ( ) g ( ) SD (WNL large (>95%) small (< 5%))

青木らの式

BPD ( ) mm ( ) SD (WNL large (>95%) small (< 5%))

FTA ( ) cm<sup>2</sup> ( ) SD (WNL large (>95%) small (< 5%))

FL ( ) mm ( ) SD (WNL large (>95%) small (< 5%))

EFBW ( ) g ( ) SD (WNL large (>95%) small (< 5%))

## 日超医の式

BPD	( ) mm	( ) SD	(WNL large (>95%)	small (< 5%)
AC	( ) mm	( ) SD	(WNL large (>95%)	small (< 5%)
FL	( ) mm	( ) SD	(WNL large (>95%)	small (< 5%)
EFBW	( ) g	( ) SD	(WNL large (>95%)	small (< 5%)

## 胎児チェックポイント

頭部	Midline Echo	: (正常・観察不十分・異常)
	側脳室	: (正常(10mm以下)・観察不十分・拡大)
	後頭部(小脳・大槽)	: (正常・観察不十分・異常)
心臓	位置	: (正常Lt・観察不十分・異常)
	大きさ	: (正常・観察不十分・心拡大)
	Heart Rate	: (正常・観察不十分・異常)
	四腔断面	: (正常・観察不十分・異常)
	左右流出路	: (正常・観察不十分・異常)
胸郭内異常所見		: (無・有)
腹部	胃	: (正常(左側)・観察不十分・異常)
	臍帯附着部(胎児側)	: (正常・観察不十分・異常)
	腎臓	: Rt (正常・観察不十分・異常) Lt (正常・観察不十分・異常)
	膀胱	: (+・-)
	腹腔内異常所見	: (無・有)
骨格	脊椎	: (正常・観察不十分・異常)
	上肢・下肢	: (正常・観察不十分・異常)



## 乳腺領域

(左右に分けチェック)

腫瘍：(-・+)

[複数入力可とする]

部位：( ) 時方向, (乳頭下部)

(A・B・C・D・E・AB・AC・BD・CD)

種類：(囊胞性・充実性・び漫性, 混合性)

径：( ) × ( ) × ( ) mm

縦横比：( )

形状：(円形・楕円形・多角形・分葉状・不整形)

境界部：(明瞭平滑・明瞭粗造・不明瞭)

Echoレベル：(無・低・等・高・混合)

内部エコー：(均一・やや不均一・不均一)

後方エコー：(減弱・不変・増強)

外側陰影：(-・+)

高エコースポット：(-・+) (微細・点状・粗大)

腫瘍深達度：(表皮・皮下脂肪層・乳腺内・後方脂肪層・筋膜・不明)

腋窩リンパ節：(-・+)

数：( ) 個 または ( ) ~ ( ) 個

形状：(扁平・球形)

最大径：( ) × ( ) × ( ) mm

他のリンパ節：(-・+)

部位 (鎖骨上窩・鎖骨下・胸骨傍)

数：( ) 個 または ( ) ~ ( ) 個

形状：(扁平・球形)

最大径：( ) × ( ) × ( ) mm

## 甲状腺・頸部領域

### 甲状腺

#### 大きさ

右葉：（正常・萎縮・腫大）  
 左葉：（正常・萎縮・腫大）  
 峡部：（正常・萎縮・腫大）

右葉：縦径（      ）mm    横径（      ）mm    前後径（      ）mm  
 左葉：縦径（      ）mm    横径（      ）mm    前後径（      ）mm  
 峡部：前後径（      ）mm

辺縁凹凸：（無・軽度・中等度・高度）

#### 内部エコー

右葉：（均一・やや不均一・不均一）  
 左葉：（均一・やや不均一・不均一）  
 両葉：（均一・やや不均一・不均一）

エコーレベル：（低・等・高）

#### 占拠性病変：（-・+）

数：（単発・散発・多発）（      ）個または（      ）～（      ）個  
 （以下複数入力可とする）

部位：（右葉・左葉・峡部）

種類：（嚢胞・充実性・混合性・石灰化）

大きさ：（      ）×（      ）×（      ）mm

内部エコー：（低Echo・等Echo・高Echo・無Echo・混合Echo）  
 （均一・やや不均一・不均一）

形状：（整・やや不整・不整）

境界：（明瞭・不明瞭）（平滑・粗雑）

辺縁低エコー帯：（-・+）

高エコースポット：（無・散在・多発）（微細・粗大）

後方エコー：（増強・不変・減衰・消失）

前頸筋群の変化：（無・圧排・浸潤）

気管の変化：（無・圧排・変形）

**頸部** (左右に分けチェック) (複数入力可とする)

部位：(副甲状腺・耳下腺・顎下腺・正中顎下・頸部腫瘍)

腫大：(-・+)

内部エコー：(均一・やや不均一・不均一)

占拠性病変：(-・+)

種類：(嚢胞・充実性腫瘍・混合性腫瘍・石灰化)

大きさ：( ) × ( ) × ( ) mm

内部エコー：(低Echo・等Echo・高Echo・無Echo・混合Echo)  
(均一・やや不均一・不均一)

形状：(整・やや不整・不整)

境界：(明瞭・不明瞭) (平滑・粗雑)

辺縁低エコー帯：(-・+)

高エコースポット：(無・散在・多発) (微細・粗大)

後方エコー：(増強・不変・減衰・消失)

頸部リンパ節 (左右に分けチェック)

部位：(耳下腺部・顎下部・頸部・後頸部・鎖骨上窩)

数：(単発・散発・多発) ( ) 個 または ( ) ~ ( ) 個

形状：(扁平・球状)

リンパ門の描出：(明瞭・不明瞭)

最大径：( ) × ( ) × ( ) mm



## 陰囊領域

(左右に分け表示)

### 精巣

異常 (-・+)

大きさ: ( ) × ( ) × ( ) mm

内部エコー: (均一・やや不均一・不均一)

占拠性病変: (-・+)

種類: (嚢胞・充実性・混合性・血腫・石灰化)

径: ( ) × ( ) × ( ) mm

点状高エコー: (無・散在・多発) (粗大・微細)

### 水腫 (-・+)

部位: (陰囊・精索)

### 精巣上体腫大 (-・+)

部位: (全体・頭部・尾部・頭体部・体尾部)

程度: (軽度・中等度・高度)

内部像: (均一・やや不均一・不均一)

### 停留精巣 (-・+)

大きさ: (正常・萎縮・腫大)

内部像: (均一・やや不均一・不均一)

### 陰囊内腫瘍 (-・+)

種類: (精液瘤・嚢胞・充実性・混合性・血腫・石灰化)

径: ( ) × ( ) mm

### 精索静脈瘤 (-・+)

### 陰囊壁肥厚 (-・+)

径: ( ) mm